

令和6年度事業報告

I. 総 括

令和6年度は、少子高齢化や核家族化に加え、コロナ禍による行動制限等の影響で希薄化した「縁」を取り戻すことが課題となる中、それらを背景に一層複雑化・複合化している生活課題に対応するため、地域や関係機関との「つながり」と「連携強化」をキーワードに各種事業に取り組んでまいりました。

また、これらの課題に迅速かつ丁寧に対処するため、相談支援体制の強化を目的として、昨年8月、正職員を1名増員し、より多様化する生活課題への対応力を高めました。

地域福祉事業においては、日頃のサロン活動支援を通じて地域のニーズを把握し「趣味活動を通じた新規サロンの設立」に向けた支援を行ったほか、権利擁護事業と連携し「終活支援」に関する取り組みについて検討を進めました。

権利擁護事業では、1月6日から成年後見支援センターを中核機関に位置づけ、成年後見制度の利用促進に向けた地域連携ネットワーク強化を図ったほか、関連する法制度への理解を深めることを目的に、関係機関を対象とした勉強会や「老い支度（終活）」をテーマに市民フォーラムを開催しました。

さらに、コロナ禍に実施された特例貸付の債権管理業務をはじめ、生活に困窮されている方々への相談支援を継続して行ったほか、令和3年9月末日をもって閉館した「砂川総合福祉センター」を砂川市からの補助を活用して解体し、借用地を市に返還しました。

本会の多岐にわたる事業執行にあたり、役員の皆さまをはじめ関係各位のご支援とご協力、市民の皆さまのご理解とご参加により、事業が円滑に推進できましたことを心から厚くお礼申しあげ、以下、事業活動の概要についてご報告申し上げます。

II. 具体的事業の実施項目

1. 社会福祉事業の総合企画・推進

(1) 会務の運営

1) 会議の開催

①正副会長会の開催

第1回 4月16日 公民館

〔総合福祉センター解体工事予定価格、入札立会に関する審議〕

第2回 5月24日 公民館

〔第2回理事会議案の審査〕

第3回 10月22日 公民館

〔第3回理事会議案の審査〕

第4回 2月27日 公民館

〔第4回理事会議案の審査〕

②理事会

第1回 4月5日 公民館

〔会長職務執行状況報告、正職員募集結果報告、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会の基本財産処分について、令和6年度第1回臨時評議員会の開催について〕

第2回 6月7日 公民館

〔社協寄付金受付報告、会長職務執行状況報告、令和5年度事業・決算報告、令和6年度会計第1次補正予算(案)、砂川総合福祉センター解体工事業者との契約締結について、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会事業基金積立金の取り崩しについて、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会評議員欠員に伴う候補者の推薦について、令和6年度定時評議員会の開催について〕

第3回 11月6日 公民館

〔正職員採用報告、社協第1四半期監査報告、社協寄付金受付報告、表彰受賞報告、会長職務執行状況報告、砂川総合福祉センター解体に伴う各種規程改正報告、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会評議員欠員に伴う候補者の推薦について〕

第4回 3月10日 公民館

〔社協第2・3四半期監査報告、社協寄附受付報告、会長職務執行報告、総合福祉センター解体工事完了報告、総合福祉センター解体に伴う定款の一部改正について、令和6年度一般会計第2次補正予算(案)、令和7年度事業計画(案)・予算(案)、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会役員(理事)欠員に伴う候補者(案)について、令和6年度第2回臨時評議員会の開催について〕

③評議員会

・定時評議員会 6月25日 公民館

〔砂川総合福祉センター解体工事報告、令和5年度事業・決算報告、令和6年度一般会計第1次補正予算(案)〕

・臨時評議員会

第1回 4月16日 公民館

〔社会福祉法人砂川市社会福祉協議会の基本財産処分について〕

第2回 3月26日 公民館

〔砂川総合福祉センター解体に伴う定款の一部改正、令和6年度一般会計第2次補正予算(案)、令和7年度事業計画(案)・予算(案)、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会役員(理事)欠員に伴う選任〕

④各常設委員会

ア.企画財政委員会 2月21日 公民館

〔令和7年度企画財政委員会所管事業について〕

イ.地域福祉委員会 2月14日 公民館

〔令和7年度地域福祉委員会所管事業について〕

ウ.ボランティア委員会 2月14日 公民館

〔令和7年度ボランティア委員会所管事業について〕

エ.評議員選任・解任委員会

第1回 6月7日 公民館

〔欠員に伴う評議員の選任について〕

第2回 11月6日 公民館

〔欠員に伴う評議員の選任について〕

2) 監査の実施

①本会監事監査

第1回 5月17日 公民館

〔令和5年度業務執行・会計決算(兼第4四半期)監査〕

第2回 8月2日 公民館

〔令和6年度第1四半期（4～6月）監査〕

第3回 10月31日 公民館

〔令和6年度第2四半期（7～9月）監査〕

第4回 2月4日 公民館

〔令和6年度第3四半期（10～12月）監査〕

②社会福祉法人指導監査の実施 2月10日

（2）事務局組織体制整備

正職員1名を増員するための職員募集を実施。

1）令和6年度採用職員採用試験の実施

・募集期間 5月8日～5月22日

・採用試験日 6月1日

・採用者 1名

・採用日 8月1日

（3）各関係機関との連絡調整並びに役職員の資質向上

1）各関係会議・研修等への参加

〔別記令和6年度主な会議・事業等一覧参照（P18～21）〕

2）社協役員研修会の開催

○地域支え合い活動空知地区推進セミナー 7月25日 沼田町

表彰のほか、由仁町・上砂川町社協の実践発表、講演が行われた。

・参加者 役職員9名

・講演 演題「孤立・孤独防止に向けた地域の支え合いについて考える」

講師 北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部部長 中村 健治 氏

（4）広報啓発活動

1）広報紙「すながわ社協だより」の発行

①広報紙発行：年3回（6月・10月・1月）

②福祉年賀広告の募集、掲載（85団体・93枠）

2）ホームページの運営・管理

3）出前講座の実施

①7月19日

あかねサロン「レクリエーション指導」〔天坂ボランティアコーディネーター〕

②8月24日

砂川更生保護女性会「高齢化社会～社協事業・自分の親をとおして感じていること～」〔阿部事務局長〕

③10月16・21日

砂川小学校6年生福祉授業「共に生きる～身近な福祉について～」〔中村事務局次長、深谷主事〕

④10月23・30日

砂川市立病院附属看護専門学校講義「地域を支える人々～社会福祉協議会」、実習「いきいき広場体験」〔中村事務局次長、深谷主事〕

⑤11月5日

カフェささえあい講話「成年後見制度について」〔工藤主査〕

- ⑥11月22日 あかねサロン「レクリエーション指導」〔深谷主事、
天坂ボランティアコーディネーター〕
- ⑦12月4日、1月28日 豊沼小学校4年生福祉授業「みんなに知ってほしい福
祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主
事、天坂ボランティアコーディネーター〕
- ⑧2月18日 北光小学校5年生福祉授業「福祉って、なんだろう」
〔中村事務局次長、深谷主事〕
- ⑨2月20日 保健福祉フォーラム講話「ひとり暮らしをはじめるた
めの金銭管理のポイント！」〔工藤主査、深谷主事〕
- ⑩3月18日 火曜の夜、ご一緒にいかがでしょう講話「終活の入り
口講座の会」〔工藤主査〕

- 4) 各報道機関との連携
各種事業等の記事掲載を依頼

(5) 顕彰の実施

- 1) 北海道社会福祉協議会会長表彰の受賞
吉野 悠美 氏 (社会福祉協議会役員功労)
工藤 真史 (社会福祉協議会職員功労)

(6) 財政基盤の強化

- 1) 一般会員会費の協力依頼 (納入世帯 ; 5,846 世帯)
- 2) 国・道及び市補助金の確保
 - ①砂川市補助金
 - * 社協運営事業補助金
 - * 砂川総合福祉センター解体補助金 (砂川市跡地活用による地域活性化推進事業補助金)
 - * 介護予防・日常生活支援総合事業補助金
 - * 成年後見制度法人後見支援事業補助金
- 3) 北海道社会福祉協議会等関係機関の助成金の活用 (該当事業なし)
- 4) 本会事業基金積立金の運用
 - * 第 425 回大阪府公募公債
総合福祉センター解体費用に充てるため 4 月 15 日付で中途解約。
 - * 農協定期貯金
総合福祉センター解体費用に充てるため 5 月 22 日に満期解約。
- 5) 本会退職積立金の運用
 - * 独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済制度の活用
 - * 一般社団法人北海道民間社会福祉事業職員共済会の活用
 - * 北海道銀行定期預金、農協定期貯金
- 6) 共同募金助成金の確保 (赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金)
- 7) 愛の小箱募金箱の設置 市内 6 か所に設置 (実績額 ; 1 か所 6,001 円)

(7) その他

- 1) 役職員の活動等への保険 (社協の保険) の加入
補償内容 ; 役職員の業務遂行上による第三者への損害賠償補償及び傷害・感染補償、
個人情報漏えい対応補償他

- 2) 火災被災世帯への見舞金の贈呈 0件
- 3) 福祉活動車両の管理運行
 - 1号車〔ニッサンクリッパーバン；福祉活動車両〕
 - ・6年度走行距離数 3,200km（令和5年6月16日購入）
 - ・延走行距離 6,387km
 - 2号車〔ニッサンウィングロード；福祉活動車両〕
 - ・6年度走行距離数 2,148km（平成24年4月26日購入）
 - ・延走行距離 41,910km
 - 3号車〔ダイハツミライース；権利擁護事業車両〕
 - ・6年度走行距離数 5,353km（平成25年10月31日購入）
 - ・延走行距離 51,228km
 - 4号車〔ダイハツミライースL；生活支援体制整備事業車両〕
 - ・6年度走行距離数 3,079km（令和元年6月10日購入）
 - ・延走行距離 15,148km
- 4) 事務局業務の効率化の推進
 - ①インターネットバンク活用による経理事務効率化
 - ②財務等システムの活用による事務効率化

2. 砂川総合福祉センターの管理・運営

(1) 施設の適正管理

- 1) 福祉センター解体工事（一般競争入札）
 - ・入札日 6月6日
 - ・落札業者 株式会社増建
 - ・落札額 70,400,000円
 - ・工期 令和6年6月12日～令和6年12月25日
 - ・建物滅失登記日 令和7年1月29日
- 2) 福祉センター解体に伴う借用地（市有地）の返還手続き
 - ・所在及び番地 砂川市西7条北4丁目1番地
 - ・返還年月日 令和7年2月7日
 - （賃貸借契約日 昭和48年4月1日）

3. 地域福祉の推進

(1) 生活支援体制整備事業（市受託事業）

生活支援コーディネーター1名を配置し、住民と一緒に身近な支え合いづくりや地域の諸課題を解決するための関係機関とのネットワークづくりを行った。

1) ふれあい・いきいきサロン事業の推進

①地域での新規サロン立ち上げの取組み

○健康麻雀サロン立ち上げ支援〔空知太地区〕

住民からの意見をもとに麻雀を通じて高齢者をはじめ住民が集い、孤立・閉じこもり予防、フレイル予防、生きがいくくり・仲間づくりを目的とするサロン設立に向けた支援を行った。

- ・サロン内容等打合せ 12月6・20日
- ・近隣町内会へのサロン説明会 2月15日

②地域で取組まれているサロン活動の推進・支援

○市内開催サロン〔8か所〕

- ・空知太地区「しあわせ広場」への支援（そらっぷセンター）
- ・北光団地町内会「集いの広場」への支援（北光老人憩の家）
- ・晴見地区「ニコニコ広場」への支援（東地区コミセン）
- ・南地区「ひまわりサロン」への支援（南地区コミセン）
- ・吉野地区「南吉野いきいき体操」（南吉野老人憩の家）
- ・あかね団地町内会「あかねサロン」（そらっぷセンター）
- ・豊栄町内会「介護予防教室」（豊栄会館）
- ・空知太第5町内会、空知太すみれ町内会、空知太睦会老人クラブ協働開催「地域健康運動教室」（空知太老人憩の家）

○推進・支援内容

レクリエーションの実施及び用品等の貸出、各種相談等

2) ふまねっと運動の推進

歩行機能や認知機能の維持改善並びに仲間づくりや生きがいくくりという社会的効果もある「ふまねっと運動」をいきいき広場や地域サロン、老人クラブなどで実施。

・開催箇所

いきいき広場5回、空知太地域健康教室2回、新石山老人クラブ5回

3) 専門職との連携による支えあい活動の検討

市内ケアマネジャー等を実施したアンケート調査結果並びに専門職から聴取した意見も踏まえ、高齢者の生活課題や住民の地域課題等を保健・医療・福祉の専門職で構成される生活支援体制整備事業推進協議会で検討を行った。

4) 砂川市生活支援体制整備事業推進協議会の開催

第1回 3月21日 公民館

〔令和5年度アンケート調査結果、サロンの活性化について、令和7年度事業（健康麻雀サロン及び終活情報登録事業）について〕

5) 市が設置する協議体との情報共有・連携

〔協議を要する案件等がなかったため未開催〕

(2) 砂川市小地域ネットワーク活動推進事業

1) 町内会福祉部設置町内会への活動助成金交付（75町内会）

2) 町内会福祉活動研修会の開催（砂川市社会福祉大会併催）〔砂川市町内会連合会共催事業〕

町内会福祉活動を推進するため、町内会への情報提供と共有を目的に開催した。

・開催日 2月26日

・場 所 地域交流センターゆう大ホール

・参加者 149名

・内 容 講演

演題「人や地域とのつながりが自分を元気に！～社会参加活動による健康寿命の延伸～」

講師 北星学園大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 岡田 直人 氏

3) 町内会福祉部活動報告書の作成並びに配付

- 4) 福祉活動に関する相談受付並びに対応
- 5) 各町内会の会議等における活動支援・情報提供

(3) ふれあい・いきいきサロン事業〔NP0 法人ゆう共催事業〕

ゆうをはじめ地域の会館等を利用して、高齢者の健康づくりや閉じこもり予防等を目的に、介護予防運動やレクリエーションを実施した。

1) 「いきいき広場」の開催〔総合事業；通所型Bサービス対応〕

- ・対象者 65 歳以上の方
- ・日 時 毎月 0・5 の付く日の午前 10 時～正午〔土日・祝日等の場合は休み〕
- ・場 所 地域交流センターゆう
- ・開催状況

月	開催回数	参加者 延べ人数	ボランティア 延べ人数	運動推進員 延べ人数	総数
4 月	5	36	17	5	58
5 月	3	20	11	2	33
6 月	4	26	14	5	45
7 月	4	48	14	2	64
8 月	3	24	9	3	36
9 月	5	30	17	5	52
10 月	4	26	17	4	47
11 月	4	34	15	6	55
12 月	4	39	23	4	66
1 月	4	41	16	3	60
2 月	4	30	15	6	51
3 月	2	19	7	2	28
計	46	373	175	47	595

- ・実習生の受け入れ

砂川市立病院附属看護専門学校 2 年生の実習先として、下記の日程で受け入れた。

実施日 6 月 4・5・7・10 日、8 月 2・5 日

2) 「いきいき広場」ボランティア交流会の開催（毎月）

3) 事業協力機関・団体との連携

ふれあいセンター及びいきいき運動推進員、NP0 法人ゆう

4) ふまねっと運動の推進（再掲）

ふまねっとサポーター有資格職員を地域サロンなどへ派遣し、ふまねっと運動を実施した。

- ・開催箇所

いきいき広場 5 回、空知太地域健康教室 2 回、新石山老人クラブ 5 回

(4) 高齢者情報提供事業

市から提供される 65 歳以上の方の情報（名簿）を町内会等へ提供を行った。

- ・提供内容 基本 4 情報（氏名・年齢・性別・住所）、本人が同意した個人情報
- ・利 用 数 61 町内会、2 自治会

(5) 社協出前講座の実施（再掲）

- | | |
|---------------------|---|
| ① 7 月 19 日 | あかねサロン「レクリエーション指導」〔天坂ボランティアコーディネーター〕 |
| ② 8 月 24 日 | 砂川更生保護女性会「高齢化社会～社協事業・自分の親をとおして感じていること～」〔阿部事務局長〕 |
| ③ 10 月 16・21 日 | 砂川小学校 6 年生福祉授業「共に生きる～身近な福祉について～」〔中村事務局次長、深谷主事〕 |
| ④ 10 月 23・30 日 | 砂川市立病院付属看護専門学校講義「地域を支える人々～社会福祉協議会」、実習「いきいき広場体験」〔中村事務局次長、深谷主事〕 |
| ⑤ 11 月 5 日 | カフェささえあい講話「成年後見制度について」〔工藤主査〕 |
| ⑥ 11 月 22 日 | あかねサロン「レクリエーション指導」〔深谷主事、天坂ボランティアコーディネーター〕 |
| ⑦ 12 月 4 日、1 月 28 日 | 豊沼小学校 4 年生福祉授業「みんなに知ってほしい福祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主事、天坂ボランティアコーディネーター〕 |
| ⑧ 2 月 18 日 | 北光小学校 5 年生福祉授業「福祉って、なんだろう」〔中村事務局次長、深谷主事〕 |
| ⑨ 2 月 20 日 | 保健福祉フォーラム講話「ひとり暮らしをはじめるための金銭管理のポイント！」〔工藤主査、深谷主事〕 |
| ⑩ 3 月 18 日 | 火曜の夜、ご一緒にいかがでしょう講話「終活の入り口講座の会」〔工藤主査〕 |

(6) 地域活動団体支援

- 1) 砂川市町内会連合会への事務支援・助成
- 2) その他団体への支援

4. 在宅福祉の推進

(1) 砂川市紙オムツ利用券交付事業（市受託事業）

在宅で介護保険等の認定を受けている寝たきり高齢者、認知症高齢者等で、常時紙オムツを使用する方に紙オムツ利用券を交付した。

〔利用者 1 割負担、市内指定業者で月額 5,000 円分の紙オムツを購入〕

＊利用券交付者数 68 名 ＊利用券総使用枚数 498 枚

5. 高齢者福祉の推進

(1) 第 48 回高齢者芸能交流大会の開催〔砂川市老人クラブ連合会共催事業〕

- ・開催日 7 月 11 日
- ・場 所 地域交流センターゆう
- ・参加者 100 名（クラブ会員参加者）

①第 1 回実行委員会 5 月 21 日

②第 2 回実行委員会 6 月 13 日

③リハーサル 6 月 19 日

(2) 高齢者団体等への支援

- 1) 砂川市老人クラブ連合会への支援・助成
- 2) NPO 法人中空知・地域で認知症を支える会への協力
- 3) 砂川市認知症を抱える家族の会「ひだまりの会」への支援・助成
- 4) その他団体等への支援

6. 介護保険関係事業の推進

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の実施

1) 訪問型Bサービス〔市民ふれあいサービス〕

- ・利用者数 1名
- ・派遣回数及び時間 37回 37時間

2) 通所型Bサービス〔いきいき広場〕（再掲）

- ・開催回数 46回
- ・延利用者数 373名
- ・延ボランティア協力人数 175名
- ・延運動推進員協力人数 47名

3) 総合事業ボランティア登録者及び市民向け研修会の開催

①「健康寿命ささえ愛講座～フレイル予防講座」の開催

加齢に伴う心身機能低下を高齢者が自ら予防に取り組み「健康寿命」を伸ばすことを目的に開催。

- ・開催日 7月5・10日
- ・場 所 地域交流センターゆう
- ・参加者 延べ29名
- ・内 容 ①講話「砂川市の高齢者の特徴とフレイル（介護）予防について」

講師 砂川市ふれあいセンター保健師 久保 瑠奈 氏

②講話「食事のできるフレイル予防」

講師 砂川市ふれあいセンター栄養士 石垣 由香里 氏

③体験「今日から始める介護予防運動」

講師 砂川市立病院リハビリテーション科作業療法士 小野寺 智和 氏

④説明「地域の集いの場の紹介」

説明者 砂川市社会福祉協議会事務局次長 中村 司

②「ささえ愛ボランティア講座（基礎編）」の開催

ボランティアの発掘と養成を目的に、市民ボランティア講座に位置付けて開催。

- ・開催日 2月19日
- ・場 所 公民館
- ・参加者 34名
- ・内 容 ①講話 「地域で見守る認知症」

講師 砂川市立病院認知症疾患医療センター精神保健福祉士 大辻 誠司 氏

②説明 「砂川市内の高齢者等を支えるボランティア活動について」

説明者 砂川市社会福祉協議会事務局長 阿部 宏明

③「ささえ愛ボランティア養成講座（活動実践者編）」の開催

市民ふれあいサービス及びいきいき広場など、ボランティア活動実践者を対象に、利用者等へより良い支援ができるように活動者の資質向上を目的に開催。

- ・開催日 3月6日
- ・場 所 公民館
- ・参加者 25名
- ・内 容 講話・実技 「介護者の姿勢と無理をしない介護技術」
 講師 社会福祉法人砂川福祉会「特別養護老人ホーム福寿園」
 介護係長兼介護支援専門員 荘司 拓也 氏

(2) 関係機関との連携等

地域ケア会議、ケアスタッフ研修会等市内各会議・研修会へ参加

7. 権利擁護事業の推進

(1) 砂川市成年後見支援センター事業（市受託事業）

1) 総合相談・利用者支援

①相談件数 36件

（相談者内訳；関係機関21件、本人及び親族10件、受任者1件、その他4件）

（相談内容内訳；法定後見15件、任意後見4件、本人及び親族申立13件、首長申立5件、財産管理及び福祉契約等19件、社協事業18件、相続・遺言7件、借金3件、その他2件 ※重複あり）

②市長申立に関する手続き支援 1件

2) 広報及び啓発活動

①成年後見支援センターパンフレットの配布・活用

金融機関、関係機関窓口等パンフレットを配置

②成年後見制度市民フォーラム「弁護士が考える老い支度」の開催

なかなか考えたくない事柄ではあるものの、誰もが迎える「最期のときについて考え、実際の行動につながるキッカケ」になることを目的に開催。

- ・開催日 3月1日
- ・場 所 地域交流センターゆう 大ホール
- ・参加者 54名
- ・講 師 岩見沢ななほし法律事務所弁護士 田村 秀樹 氏

③「砂川市 わたしの人生ノート」作成協力及び配布

3) 市民後見人の養成

①市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修

- ・第1回 1月23日 公民館 参加者10名
 テーマ 「FPが教えるキャッシュフロー表とライフプラン」
 講 師 NPO法人中空知成年後見センター代表理事
 （ライフデザインFP事務所代表） 熊谷 仁美 氏
- ・第2回 3月13日 公民館 参加者8名
 テーマ 「1年間の収支の取りまとめ方法」
 講 師 NPO法人中空知成年後見センター代表理事
 （ライフデザインFP事務所代表） 熊谷 仁美 氏

②市民後見人候補者の登録、受任調整及び市民後見人等への活動支援

- ・実績なし

4) 関係機関・団体との連携及び調整

①権利擁護支援をともに考える勉強会の開催

医療や介護現場で課題となっている「同意」「保証」について、令和5年度に実施したアンケートをもとに地域における現状を共有するとともに、法律的な専門知識を学ぶことで関係機関の負担軽減を図り、本人への支援がより良いものになることを願い開催。

- ・開催日 12月10日
- ・場 所 地域交流センターゆう 大ホール
- ・参加者 32事業所 52名
- ・講 師 岩見沢ななほし法律事務所弁護士 田村 秀樹 氏

5) 運営委員会及び受任調整会議の設置・運営

①運営委員会

第1回 5月16日 公民館

〔令和5年度事業報告、相談受付状況、成年後見支援センターにおける体制強化について、中核機関整備における対応の方向性、権利擁護支援をともに考える勉強会の調整状況について〕

第2回 9月12日 公民館

〔相談受付状況、中核機関設置にむけた状況、権利擁護支援をともに考える勉強会の開催、令和7年度事業方針の考え方〕

第3回 2月13日 公民館

〔相談受付状況、権利擁護支援をともに考える勉強会の開催結果、令和6年度市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会の開催、成年後見制度市民フォーラム「弁護士が考える老い支度」の開催、令和7年度事業方針、令和7年度市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会の開催〕

②受任調整会議

- ・市民後見人候補者の登録及び家庭裁判所への推薦者の選定がなく、開催の必要がなかったことから未開催。

6) 成年後見制度利用促進に向けた体制整備について

1月6日から、砂川市からの要請のもと、成年後見制度の利用の促進に関する法律（平成28年法律第29号）に基づく中核機関に成年後見支援センターを位置づけ、地域連携ネットワークの強化を図るとともに、制度の利用促進を図った。

(2) 日常生活自立支援事業（道社協一部受託事業）

1) 日常生活自立支援事業取扱状況

①令和6年度末取扱件数 20件（契約前支援3件含む）

〔契約状況；過年度継続件数18件、新規契約件数2件、契約解除件数3件〕

②生活支援員登録者数20名（職員5名含む）

③道社協地域福祉生活支援センター及び生活支援員、関係機関との連絡調整（適宜）

2) 砂川市生活支援員研修の開催〔オンライン及び配信による開催〕

- ・開催日 9月12日〔オンライン〕、10月1日～10月31日〔配信〕
- ・参加者 8名
- ・内 容 ①説明「日常生活自立支援事業の概要と担い手の役割について」
説明 北海道社会福祉協議会権利擁護推進部長 中村 祐子 氏
②講義「発達障がい理解について」
講師 札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる センター長 坂井 翔一 氏
③情報交換

(3) 金銭管理等支援事業

1) 金銭管理等支援事業取扱状況

①令和6年度末取扱件数 27件（契約前支援2件含む）

〔契約状況；過年度継続件数26件、新規契約件数9件、契約解除件数10件〕

(4) 法人後見事業の取り組み

1) 成年後見（保佐・補助）の受任

①令和6年度末受任件数 0件

〔契約状況；過年度継続件数1件、新規受任件数0件、受任終了件数1件〕

2) 家庭裁判所との連絡調整及び報告事務（適宜）

3) 受任調整会議の開催

12月19日 公民館

〔成年後見人等候補者としての依頼に対する協議〕

4) 法人後見支援員登録者数 2名

(5) その他関連事業等

①砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画〔阿部事務局長〕

②虐待防止支援チーム会議への参画〔阿部事務局長、工藤主査〕

8. 低所得者福祉の推進

(1) 生活困窮相談

1) 相談件数 44件

(2) 生活福祉資金貸付事業（道社協一部事務受託事業）

1) 生活福祉資金取扱状況

①通常貸付；令和6年度末取扱件数 12件

○貸付内訳

・生活福祉資金 8件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件

・総合支援資金 2件 ・臨時特例つなぎ資金 1件

〔過年度繰越貸付件数11件、新規貸付件数3件、償還完了等件数2件〕

②コロナ特例貸付；令和6年度末取扱件数 57件（小口；32件・総合；25件）

○貸付内訳

〔過年度繰越貸付件数81件、償還完了等件数24件〕

③特例貸付債権管理事務及び生活困窮者への相談対応

2) 各資金督促通知、償還指導の実施及び民生委員との連携〔適時〕

(3) 生活資金貸付事業

1) 生活資金取扱状況

①令和6年度末取扱件数 2件

〔過年度貸付繰越件数1件、新規貸付件数4件、償還完了件数3件〕

2) 各資金督促連絡・通知、償還指導の実施〔適時〕

(4) 年末見舞金贈呈事業

地域歳末たすけあい助成事業として、準要保護世帯に見舞金を贈呈した。

・見舞金贈呈世帯数 80世帯（砂川市民生児童委員協議会の協力により実施）

9. ボランティア活動の振興

(1) 砂川市ボランティアセンターの設置・運営

1) ボランティアコーディネーターの配置

ボランティアコーディネーターを1名配置し、ボランティア活動に関する相談、受給・連絡調整を図り、ボランティア活動の振興に努めた。

2) ボランティア活動相談 28件

3) 愛の小箱募金箱の設置 6か所〔6年度末〕(再掲)

○設置場所；第一興産、いこい理容室、地域交流センターゆう、ナカヤ菓子店、くるみ会、社協窓口

○寄附件数・金額 1か所 6,001円

4) ボランティア団体等へのボランティア情報誌及び各種研修会等の案内送付(適宜)

(2) 福祉活動関係保険の取り扱い

①ボランティア活動保険 19件

②ボランティア行事用保険 9件

③社協の保険 1件(再掲)

④ふれあいサロン・社協行事傷害補償 1件

⑤在宅福祉サービス総合補償 1件

(3) 「福祉の学習」の推進

1) 学童・生徒のボランティア活動普及事業

①ボランティア協力校活動助成〔市内小中高全校；7校〕

②総合学習等への協力(再掲)

10月16・21日 砂川小学校6年生福祉授業「共に生きる～身近な福祉について～」〔中村事務局次長、深谷主事〕

12月4日、1月28日 豊沼小学校4年生福祉授業「みんなに知ってほしい福祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主事、天坂ボランティアコーディネーター〕

2月18日 北光小学校5年生福祉授業「福祉って、なんだろう」〔中村事務局次長、深谷主事〕

2) 学生ボランティア体験事業「すながわW A I・W A Iキャンプ」の開催

高校生を対象に老人福祉施設において、ボランティア体験学習を実施。

・開催日 8月6～7日

・場 所 公民館及びデイサービスりんごの里

・参加者 2名

・内 容 〔1日目〕

①お話し「『ボランティアの心構え』

②お話し「『福祉』とは、ひとりひとりを大切にすること」

③お話しとトレーニング「明日の体験実習に向けて」

〔2日目〕

デイサービス一日ボランティア体験

3) 教育委員会等関係機関・団体との連携

(4) 住民参加型在宅福祉サービス〔総合事業；訪問型Bサービス対応〕

住民参加型在宅福祉サービス「すながわ市民ふれあいサービス事業」を実施した。

1) 令和6年度末会員登録状況

・提供会員数 29名 ・利用会員数 32名

2) 活動状況

○派遣回数及び時間

区分	家事支援	通院・外出支援	その他	総合事業 (再掲)	合計
派遣回数	140	145	55	37	377
派遣時間	177.5	372	66	37	652.5

3) 広報事業

・社協だよりNo.190(6月号)、No.191(10月号)

4) 提供会員研修会の開催(再掲)

利用者により良いサービスを提供できるよう、提供会員の資質向上を目的に開催した。

・3月6日「ささえ愛ボランティア講座(実践者編)」

5) 提供会員情報交換会

提供会員の資質向上を図ることを目的に、提供会員が日頃の活動の中で感じていることや思っていることなどについて情報共有するとともに、疑問に思っていることなどについて確認する情報交換会を、ささえ愛ボランティア養成講座の前段に開催した。

(5) 愛情銀行事業

1) 市民から預託された物品の有効活用を図る。

区分	使用済み切手	使用済みプリペイドカード	書き損じ葉書	ベルマーク	リングプル
件数	70	19	13	46	94
数量	10,067g	467枚	153枚	13,530.6点	183,664g
払出先	日本キリスト教 海外医療協力会	誕生日ありがとう運動本部	札幌いちご会	ベルマーク 教育助成財団	すながわ子ども センター協議会

(6) ボランティア活動器材等貸出事業

1) 各種活動器材の貸出状況

①車椅子 21件 ②高齢者疑似体験セット 3件 ③レク用品 0件

(7) ボランティア育成・援助事業

1) 市民ボランティア講座の開催(再掲)

ボランティアの発掘と育成を目的に研修会を開催。

・2月19日「ささえ愛ボランティア講座(基礎編)」

2) ボランティア団体への支援

①砂川市ボランティア連絡会への支援

②砂川手話の会への支援・助成

③その他、ボランティア団体活動への支援

3) 各種研修会等の情報提供

研修会の案内、ボランティア情報の提供を行った。

(8) 除雪ボランティア活動

- 1) 高齢者・障害者世帯等を対象に、ボランティア団体の協力による除雪活動を実施。
 - ・登録団体数 12 団体 ・実施団体数 11 団体
 - ・実施世帯数 31 世帯 (※申請世帯数 56 世帯)
- 2) 除雪ボランティア連絡会議の開催
 - ・開催日 12 月 5 日
 - ・参加者 5 団体

(9) その他

- 1) 災害ボランティアセンター体制整備等
 - ・「砂川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の継続
 - ・北海道社会福祉協議会との「北海道救援活動の支援に関する協定」の継続
 - ・そらちライオンズクラブとの災害協定締結 4 月 4 日
 - ・他団体との協定継続〔砂川ライオンズクラブ、砂川青年会議所〕

10. 障がい者福祉の推進

(1) 障がい者団体等への支援

- 1) 砂川身体障害者福祉協会への助成・各種情報提供
- 2) 砂川地区ことばを育てる親の会への助成・各種情報提供
- 3) 砂川市手をつなぐ育成会への助成・各種情報提供
- 4) 砂川希望父母の会への助成
- 5) その他団体との連携・支援
 - ①地域生活支援センターぽぽろとの連携

(2) 障がい者支援事業の実施

- 1) 生活福祉資金貸付事業 5 件 (障がい者分抽出)
- 2) 日常生活自立支援事業 11 件 [契約前含む] (障がい者分抽出)
- 3) 金銭管理等支援事業 5 件 [契約前含む] (障がい者分抽出)
- 4) 成年後見制度に関する相談支援 8 件 (障がい者分抽出)
- 5) 砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画 (再掲)

11. 児童・青少年等福祉の推進

(1) 児童福祉団体等への支援

- 1) 砂川地区保護司会への支援
- 2) 砂川地区保護司会砂川分区への支援・助成
- 3) 砂川更生保護女性会への支援・助成・各種情報提供
- 4) 砂川市青少年指導センターへの推進協力員の推薦

12. 共同募金運動の推進

(1) 砂川市共同募金委員会事業への協力

- 1) 砂川市共同募金委員会事務事業への全面協力・支援
 - ①社協全職員の共募事務局員委嘱
 - ②会務の運営
 - ③赤い羽根共同募金運動の実施 10 月 1 日～12 月 31 日
 - ④地域歳末たすけあい募金運動の実施 12 月 1 日～12 月 31 日
 - ⑤災害たすけあい募金の取扱い
 - 「令和 6 年能登半島地震災害義援金」他 3 件の義援金の受付窓口を開設

- ⑥赤い羽根「災害見舞金」の贈呈〔対象なし〕
- 2) 社協役員の街頭募金・法人募金への参加協力

1 3. 総合相談の実施

(1) 砂川市心配ごと相談所の設置・運営

市民の抱える諸問題の相談窓口として、心配ごと相談所を開設。

- ・開設日時 毎週水曜日 午後1時～3時（祝日・年末年始を除く）
- ・開設場所 公民館社協ボランティア室
- ・開設日数 51日
- ・取扱件数 1件

1 4. その他社会福祉事業の推進

(1) 生活簡素化運動

1) 門松カードの発行（砂川市との共同事業）

- ・市と共同により年始用門松カードを発行し、全世帯へ配付。

(2) 遺家族等への支援

1) 砂川市遺族会への支援・助成

2) 砂川市戦没者・殉職者慰霊式実行委員会への参画

- ・慰霊式の実施 6月24日 市役所